

1. 対象事業	武庫川下流 処理区 合流式下水道緊急改善事業																		
2. 実施主体名称	兵庫県																		
3. 計画期間	平成21年度～平成25年度																		
4. 対象事業の進捗状況	<p>平成27年度末における進捗状況は以下のとおり。</p> <p>4-1. 流域下水道施設(兵庫県事業分)</p> <p>○ 南武ポンプ場における6Q遮集(遮集能力)を整備した。</p> <p>○ 武庫川下流浄化センターにおける雨水沈殿池のドライ化を整備した。</p> <p>○ 南武ポンプ場におけるスクリーン目幅縮小を整備した。</p> <p>4-2. 流域関連公共下水道施設(関連市事業分)</p> <p>○ 浸透施設(雨水浸透ます:4,725箇所、雨水浸透管:7,996m)を設置した。</p> <p>○ スクリーンの目幅縮小は、4ポンプ場の全てで実施した。</p>																		
5. 目標の達成状況と見通し	<p>既計画の目標に対する達成状況と達成の見通し</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成21年度末 (計画変更)</th> <th>平成25年度末 (緊急目標年度)</th> <th>平成27年度末 (事後評価)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚濁負荷量の削減</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>公衆衛生上の安全確保</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>夾雑物の削減</td> <td>60%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>①汚濁負荷量の削減 浸透、ドライ化、分流化、雨水沈殿池滞水池化、遮集能力の増強により達成。</p> <p>②公衆衛生上の安全確保 浸透、ドライ化、分流化、遮集能力の増強により達成。</p> <p>③夾雑物の削減 雨水沈砂池スクリーンの目幅縮小により達成。</p>			区分	平成21年度末 (計画変更)	平成25年度末 (緊急目標年度)	平成27年度末 (事後評価)	汚濁負荷量の削減	100%	100%	100%	公衆衛生上の安全確保	100%	100%	100%	夾雑物の削減	60%	100%	100%
区分	平成21年度末 (計画変更)	平成25年度末 (緊急目標年度)	平成27年度末 (事後評価)																
汚濁負荷量の削減	100%	100%	100%																
公衆衛生上の安全確保	100%	100%	100%																
夾雑物の削減	60%	100%	100%																
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	<p>○ スクリーンの目幅縮小により夾雑物の流出を極力防止している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大庄中継ポンプ場におけるスクリーンの目幅縮小による夾雑物の補足効果を確認した結果、約109～184%の夾雑物改善率※の向上が見られた。 ・ 富松中継ポンプ場でのスクリーンの目幅縮小による夾雑物の補足効果を算定した結果、約128%の夾雑物改善率の向上が見られた。 <p>(※)大庄中継ポンプ場と富松中継ポンプ場では、スクリーン幅を75mmから25mmに縮小。この効果を定量的に評価するため、夾雑物改善率=(25mm以上の夾雑物の重量)/(75mm以上の夾雑物の重量)とした。</p>																		
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	<p>汚濁負荷量の削減および公衆衛生上の安全確保のため、尼崎市では雨水貯留タンク設置にかかる民間への助成事業を実施している。</p>																		
8. 今後の方針	<p>緊急改善事業の完了により、当面の改善目標については達成済みである。今後も、住民、事業者への雨水浸透施設の整備促進、パンフレットや広報紙や出前講座等の下水道事業に関するPRなどに県と流域関連市で協働して取り組む。</p>																		